

〈岡山県倉敷市〉ジャンボ水島店(936台)——株式会社三永

# 「スモーククリア」で喫煙者に選ばれる店づくりを

岡山県倉敷市に店を構える《ジャンボ水島店》。同店ではお客様に、来年4月1日の改正健康増進法施行後の喫煙環境にいち早く慣れてもらうべく、エルゴジャパンの『スモーククリア』を導入した。



パチスロコーナーは喫煙率が高い事から、4人用を2台連結して設置した。



同店では中央通路、外通路にスモーククリアを計10台(1人用7台、4人用3台)を導入した。今後は増台や一部を女性専用ブースとして開放していきたいとしている。



同店ではお客様の動線を考慮し、中央通路に1人用を計4台設置。島内からも「スモーククリア」が見え、お客様をなるべく歩かせないようにする快適な喫煙環境を創出した。

## お客様の動線を考慮し 最適な場所に設置

岡山県を中心に13店舗を展開する株式会社三永は9月26日、岡山県倉敷市に立地する同社の旗艦店《ジャンボ水島店》に、エルゴジャパンの喫煙ブース「スモーククリア」を導入した。

導入に際して同店がこだわったのは設置場所だ。指揮をとった同社営業部の中塚誠一郎エリアマネージャーは、「設置場所としては、お客様の動線を徹底的に分析して、中央通路、外通路、トイレ・休憩スペース付近に決めました。特に中央通路はお客様のメインの動線ですし、遊技の合間に喫煙していただく際にも島内からブースが確認でき、お客様をなるべく歩かせることのない快適な喫煙環境を創出できたいと思います」と話す。さらに、同店の喫煙率も徹底調査。結果、1円パチンコとパチスロコーナーの喫煙率が高かったため、若干パチスロコーナー側への設置を多くするなど、お客様の利便性を追求し最適な場所に設置した。

同店では1人用7台、4人用3台の計10台のスモーククリア

を導入。いずれも内部排気で運用している。

「現在はまだ全館禁煙は実施しておらず、遊技台で喫煙できる環境です。しかし、来年4月1日にはホール内は禁煙になりますので、いち早くお客様に慣れていただくことが必要だと考えています。実際、スモーククリアを導入してすぐ、お客様から『禁煙になったのか』などのお問い合わせが多くありました。いずれのお客様も4月1日から禁煙になることを知りませんでした。早めに周知していくことは重要だと感じました」と中塚エリアマネージャー。こうしたことから、10月末にはグループ店の《ジャンボ防府店》《山口県防府市》でもスモーククリアを導入、早めの喫煙対策を実施するという。

今後について中塚エリアマネージャーは「来年4月1日以降、お客様に選ばれるホールになるためには快適な喫煙環境を提供できるか否かに懸かっています。今後は女性専用ブースとしての開放や、適切な増台なども視野に入れ、企業を挙げて喫煙対策に取り組んでいきます」と話す。